

一般廃棄物処理基本計画の基本フレーム（案）

基本理念	基本方針	施策	取組みの内容	重点的な取組み	取組み例	実施工程			
	方針1 市民・事業者・行政の協働により、持続可能な循環型社会を実現します	1. 情報提供の充実	1-①分かりやすい情報発信			・広報、家庭ごみの出し方（リサちゃんだより）、粗大ごみの出し方、資源物とごみの分別ガイド、外国語版家庭ごみの出し方簡易パンフレット	短期	継続	
			1-②多様な媒体での情報発信			・HP、SNS、ごみ分別アプリ（さんあ〜る）、デジタルサイネージ、リサちゃんだよりプラス、ふなばし情報メール	短期	拡充	
		2. 環境学習の推進	2-①ごみの減量・資源化につながる環境学習の推進				・大人向け（ごみ出し説明会・まちづくり出前講座など）	短期	継続
			2-②子ども向け環境学習の充実				・小学生向け出前授業	短期	継続
			2-③若年層への啓発				・若年層（中高大学生）向けの啓発検討（パンフレットの作成配布、説明会、イベントの開催など）	短期	新規
			2-④ごみ処理施設見学会の開催				・施設見学会	短期	継続
			2-⑤環境教育に活用できるコンテンツの充実		●環境教育に活用できるコンテンツの充実		・ユーチューブなどでの情報発信（ごみの分別方法など情報発信したい内容の映像化）	短期	新規
		3. 地域全体の環境美化の推進	3-①不法投棄防止活動の推進				・不法投棄防止パトロール	短期	継続
			3-②530推進員の育成				・研修会を実施し、地域の美化活動の推進を図る	短期	継続
			3-③地域清掃活動の推進				・船橋をきれいにする日など一斉清掃を実施し地域の美化活動の推進を図る	短期	継続
		4. 優良事業者の育成	4-①ごみの減量及び資源化連携事業者認定制度の充実			●事業者認定制度の充実	・事業者認定制度を申請した事業者が、よりメリットを感じられるような広報啓発を図る	短期	拡充
			4-②事業系一般廃棄物収集運搬業者の育成				・研修を実施し、事業系一般廃棄物収集運搬業者の育成を行う	短期	継続
		5. 市民サービスの向上	5-①ごみ出しが困難な方への支援				・クリーンサポート収集、ふれあい収集の実施	短期	継続
			5-②粗大ごみ受付システムの検討				・受付システムを導入し利便性の向上及び人件費の削減等を検討する	中期	新規
			方針2 2Rのさらなる推進と環境負荷の低減を進めます	1. 発生抑制行動の推進	1-①リユースショップの推奨			・事業者認定制度を申請した事業者が、よりメリットを感じられるような広報啓発を図る	短期
1-②詰め替え商品の推奨、マイバック、マイボトル運動、エシカル消費の推進						・詰め替え商品の推奨、マイバック、マイボトル運動 ・手前どりなど環境に配慮した消費行動（エシカル消費）の普及	短期	拡充	
2. 分別排出の徹底	2-①ごみ組成調査の実施						・ごみの組成を調査し、啓発に活用する	短期	継続
	2-②資源化できる紙類の分別						・雑がみ等資源化できる紙類の分別を引き続き推進する	短期	継続
	2-③新たな分別と資源化の検討						・電子タバコ等2次電池使用製品を、乾電池や蛍光灯と同様に分別し、不燃ごみの日に収集 ・プラスチックの分別収集の検討 ・紙おむつの資源化の検討	中期	新規
3. 排出者責任の徹底	3-①事業系一般廃棄物の分別指導の徹底					●事業系一般廃棄物の分別指導の徹底	・事業系一般廃棄物の分別を徹底する ・小規模事業者向けの指定ごみ袋制度等を検討する	中期	拡充
	3-②ピット前検査の強化						・定期的にピット前検査を実施し、違反物の搬入を防止する ・既設ダンピングボックスの活用を含むごみ検査体制の見直し	長期	拡充
	3-③事業系手数料の見直し						・近隣他市状況も踏まえ、事業系ごみ処理手数料について、見直しを検討	長期	継続
4. 食品ロスの削減推進	4-①食品ロス削減計画の推進					●食品ロス削減計画の推進	・検討会にて検討中 ・機械式生ごみ処理機購入費の助成の検討	長期	拡充
	方針3 安全で安定した廃棄物の収集運搬及び処理体制を推進します			1. 効率的で安定した収集運搬体制の推進	1-①効率的で安定した収集運搬体制の推進			・災害に備えた収集運搬シミュレーション ・昼間と夜間の収集区域の見直しの検討 ・家庭系可燃ごみ戸別収集の検討	長期
		2. 施設の適正な運営と維持管理の継続	2-①一般廃棄物処理施設の中長期計画及び延命化計画に基づく維持管理の継続			・各一般廃棄物処理施設の中長期整備計画の整備 ・西浦資源リサイクル施設の中長期計画及び延命化計画の検討	中期	継続	
		3. 廃棄物エネルギーの利活用	3-①廃棄物エネルギーの利活用の推進			・廃棄物エネルギーの地産地消（電力託送の拡大）	中期	新規	
		4. 災害時における廃棄物処理体制の構築	4-①研修・訓練の実施				・災害に備え研修・訓練を実施する	短期	継続
			4-②災害時電源供給設備の整備				・清掃工場に電気自動車の給電ステーションの設置の検討 ・災害用に蓄電池設備の設置の検討	中期	新規
5. 家庭系可燃ごみの有料化の検討	継続検討				・引き続き、その必要性について検討	長期	継続		